

平成 22 年度県北・沿岸振興支援事業

(2) 観光総合産業化モデル支援事業

(単位：円)

	事業主体 連携事業者	取組みの概要	基金助成額 (全体事業費)
1	岩泉商工会 (岩泉町) 岩泉まつたけ事業協同 組合(岩泉町) いわいずみ山人会 (岩泉町)	まつたけ山づくりの継続・普及とそれに伴う環境保 全を目的に岩泉版まつたけ十字軍を組織化し、山林体 験ツアーガイドの体制整備を行い、まつたけ山づくり やまつたけ狩り等、まつたけを中心とした岩泉の山林 資源を活かした体験型観光の育成及び「岩泉まつたけ (仮称)」のブランド化に取り組む。 (1) 京都まつたけ十字軍との交流と岩泉版まつたけ 十字軍の組織化、まつたけ山モデル整備 (2) 岩手県内の一般客を対象としたまつたけ山づく り、まつたけ狩り等の体験モニターツアーの実施 (3) 山林体験ツアーガイドの体制整備 (4) 「岩泉まつたけ(仮称)」の地域団体商標登録 申請等によるブランド化の推進	1,570,000 (3,035,464)
2	平庭高原体験交流施設 利用促進協議会 (久慈市) 「平庭市友の会」 (岩手県、久慈市、葛巻町)	平庭高原エリアを白樺村という名称のもと、地域住 民と都市住民の密接な交流の拠点化を図り、交流人口 の拡大を目指し、地域の活性化に繋げる取り組み。 (1) 白樺村村民の募集 (2) 白樺村村民交流大会の実施(年2回) (3) 白樺村周辺ツアーの企画・実施 (4) 「白樺村民の森」整備 (5) 白樺村広報誌の発行(年4回)	997,500 (1,516,350)
3	宝を生かした事業実行 委員会(二戸市) 二戸市観光協会 (二戸市)	エコツーリズムと食をキーワードとした交流人口 の拡大及び地域食材提供のしくみづくりにむけた取 り組みを行う。 (1) エコツーリズムコースの検討 (2) ガイド養成 (3) モニターツアーの開催 (4) 食材供給体制の強化ほか	2,744,000 (4,116,000)
4	みやこ食品加工・販売研 究会(山田町) 研究会会員30社 (宮古市ほか)	宮古・下閉伊地域の食品加工業者が連携し、地域特 産原料を活用した新たな加工品を開発するとともに、 首都圏等における商品求評及び合同販売会を実施し、 地域の食材の販路拡大及び観光誘客を図る。 (1) 地元の特徴的な食材を利用した新商品の開発 (2) 首都圏等における各会員の主力商品及び新商品 の合同販売会の実施及び市場調査による消費者 ニーズの把握 (3) チャレンジショップの定期開催による開発新商 品の販売及び加工技術体験メニューの提供	1,505,099 (2,257,649)

(単位：円)

	事業主体 連携事業者	取組みの概要	基金助成額 (全体事業費)
5	特定非営利活動法人久 慈広域観光協議会 (久慈市) 社団法人久慈市観光物 産協会(久慈市) 洋野町観光協会(洋野町) 野田村観光協会(野田村) 普代村観光協会(普代村)	久慈地域を訪れる旅行者を地域内で回遊させ観光消費額の向上を図るため、駅を中心とする街なかの商店や施設等からの情報と基に、周辺散策に必要なガイドマップを作成し、街なか観光による地域経済の活性化モデルを創出する。 (1) 地域住民によるガイドマップの作成 (2) 個人旅行者や旅行エージェントへの街なか観光の提案 (3) 移動手段(自転車)の整備 (4) 街なか観光の商品化	1,000,000 (1,500,853)
6	かまいし水産振興企業 組合 (釜石市) 株式会社ツインプラネ ット(東京都)	グリーンツーリズムと魚食をキーワードとした交流人口の拡大及び地域食材提供のしくみづくりに向けたモデル的取組み。 (1) 通年型漁業体験モデルの構築 (2) 若年層に対する「魚情報、漁業情報、産地情報の配信」 (3) 都市部における魚食啓蒙イベントの実施 (4) 小売店等でのイベント開催 (5) 若年層向け”海の幸”メニューの開発	2,208,869 (4,913,304)
		基金助成額計 (全体事業費計)	10,025,468 (17,339,620)